ニュースコメントの 意味関係の可視化によ るフィルターバブルの 緩和

データ工学研究室 AL18036 片岡 凪

へるなの程をよいう
分にいいて下しい

背景

●近年のネットニ

| 面検さえ開催すれば、自身の「放権の支持事が回復する」
と低して戻事金は関すたけは認めます。
など、気急がは、見当後の「の権力ない。」
におきでの政策で、見込み通りになった試しは無い。
すべて、気鬼

| 選生 452年
| 「食力 454年
| 「食力 545年
| 「力 545年
| 「力

・読者は数千ものコメントを

数千のコメントの情報を 11/2 多様性を保ちつつ提供したい

た一部のコメントを推薦

先行研究



14年初49放 /参祥小20 | 俸证2713?

10-2 IN

Understanding and Controlling the Filter Bubble through Interactive Visualization: A User Study

[S. Nagulendra et al., 2014.]

- ・読者間の関心の類似性から表示する情報を最適化
- 推薦・非推薦された情報をカテゴリ毎にグループ表示
 - ➤ 数千のコメントを絞り込んで検索可能
 - ➤ 読者が「推薦で情報が偏ってしまう」ことを認識・回避可能

先行研究で解決されていない問

題点

(alportal



Understanding and Controlling the Filter Bubble through Interactive Visualization: A User Study

[S. Nagulendra et al., 2014.]

・既にカテゴリがラベル付けされた情報をグループ化➤ ニュースコメントをグループ化する指標が必要

これを解決する?

研究目的

49なるいっていこままっている

ニュースコメントのグループ化と可視化による フィルターバブルの緩和手法

和

- - > (意味関係の手法は詰められていないです…) 手ったして ンいり `らって よいひろ
 - ➤ ſ(会議のコメントの賛否レベルを測定する研究があ)
 - ➤ (よく考えると、指標はニュース側で考えた最適化の条件になりそうです)
 - ➤ (先行研究ではオープンソースの最適化が存在する SNSを使っていました)

これを強いますいーデを行ってすい

スケジュール

参考文献

- [1]E. Bozdag & J. van den Hoven, 「Breaking the filter bubble: democracy and design」, Ethics Inf Technol, vol. 17, no. 4, pp. 249–265, 12月 2015, doi: 10.1007/s10676-015-9380-y.
- [2]A. Bruns, 「Filter bubble」, Internet Policy Review, vol. 8, no. 4, 11月 2019, 参照: 5月 29, 2021. [Online]. Available at: https://policyreview.info/concepts/filter-bubble
- [3]S. Nagulendra & J. Vassileva, Understanding and controlling the filter bubble through interactive visualization: a user study. Proceedings of the 25th ACM conference on